

令和8年度 第1回 藤沢市立明治学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2026（令和8）年 6月15日（月）
13時45分～15時30分

場 所 藤沢市立明治中学校 図書館

出席委員	小林美幸（会長・明治地区民生委員児童委員主任児童委員所属団体等） 大石由佳（副会長・藤沢市立明治中学校校長） 香取純子（明治地区青少年育成協力会） 町田眞己枝（明治地区民生委員） 神崎敦子（PTA 役員経験者） 吉田勝利（同窓会代表） 福家大輔（元明中応援隊保護者代表） 若林理恵（明治地区コミュニティソーシャルワーカー） 高橋孝一郎（明治市民センター住民サービス担当主幹） 新田弥生（明中応援隊保護者代表） 平田憲司（藤沢市立明治中学校教頭） ※欠席委員 石澤仁子委員・秋山るみ委員・梅干野友崇委員
次第	1 開 会 2 委嘱状等の交付 3 自己紹介 4 会長あいさつ 5 校内紹介・授業参観 6 議 題 （1）令和8年度明治中学校 学校運営方針について 7 その他 （1）特別支援学級の様子について （2）中学校の抱える課題について （3）令和8年度神奈川県「教育に関する意識調査」への協力をお願いについて
協議内容	1. 開会・委嘱状交付・自己紹介・会長あいさつ 委嘱状の交付後、各委員の自己紹介および会長あいさつが行われ、新体制での協議会がスタート。あわせて校内紹介および授業参観を実施。 2. 議題 令和8年度 明治中学校 学校運営方針（学校長） <u>学校教育目標</u> ひと・もの・ことと豊かに関わりながら たくましく生きる生徒の育成 ★自ら進んで学習し、自分で考え行動する生徒 Action ★人としっかりコミュニケーションできる生徒 Communication ★自分を尊重すると同時に、他の人も尊重する生徒 Respect <u>学校目標（重点目標）</u>

- ①誰もが安心して学べる学校を創る。
「誰一人置き去りにしない」
・自分の個性を伸ばし主張を持てるように。
・多様性を認め、他者を尊重するように。
- ②合意形成を目指す
「共有できる柱を持つ」…（柱）＝誰もが安心して学べる学校、自分も人も大切に
にする。
- ③一人残らず全員の生徒の居場所となる授業をつくるために、「主体的・対話的
で深い学び」を起こす指導法の工夫改善を図る。
- ④生徒の自立・自律を目指す。
・自ら考え、自ら判断し、自ら行動する資質を養う。
・失敗を恐れず、挑戦する気持ちを持てるよう支援する。
・生徒が主体となって活動し、達成感が得られ、自己肯定感が高まるような仕掛
け（計画・場面設定）をする。
- ⑤学校・家庭・地域・関連機関との連携を大切にし、チーム学校づくりを推進す
る。

育てたい生徒像 『自分も人も大切にする生徒』

学級編成

1年生は今年度より35人学級が適用され7学級編成。2年生は教育的効果の向
上を目指し、特別配慮により6学級編成とした。3年生は6学級編成。今年度
から開級した特別支援学級（8組：知的・情緒）2学級を合わせ、全21学級。

教職員体制

今年度開級した特別支援学級では国語、社会、理科、英語において、各教科の担
当教員がメインティーチャーとして授業を行っている。

学校行事・教育活動の実施状況・予定

運動会

5月28日（木）に平日開催として実施。地域・保護者の理解のもと大きな混乱
なく終了。保護者の休暇取得やリモートワークの浸透、未就学児の預けやすさ等
の背景もあるためか、大勢の来場があった。

定期テスト・年間指導

夏休み明けてすぐ（9月2日～）に今年度最初のテストを実施予定。生徒の計画
的な学習支援を進める。

文化祭

9月17日（木）開催予定。

熱中症対策および安全面を考慮し、2部制（ステージ時間短縮・展示ブース見学
の拡充）で実施する方向で調整中。

合唱祭

10月8日に実施予定だが、市民会館工事に伴い、市外の施設にて実施。

（2）中学校の抱える課題と地域連携（学校長・各委員）

外部団体・地域委員の選出課題：PTA組織のあり方変更（会費徴収なし等）に伴
い、地域青少協等の外部団体への委員選出（本来2名のところ1名のみ等）が難
航している。強制的な指名は難しいため、周知方法や協力体制について検討が必
要。

次回開催日程 2026（令和8）年 9月18日（金）13：30時～
場 所 藤沢市立明治中学校 体育館会議室